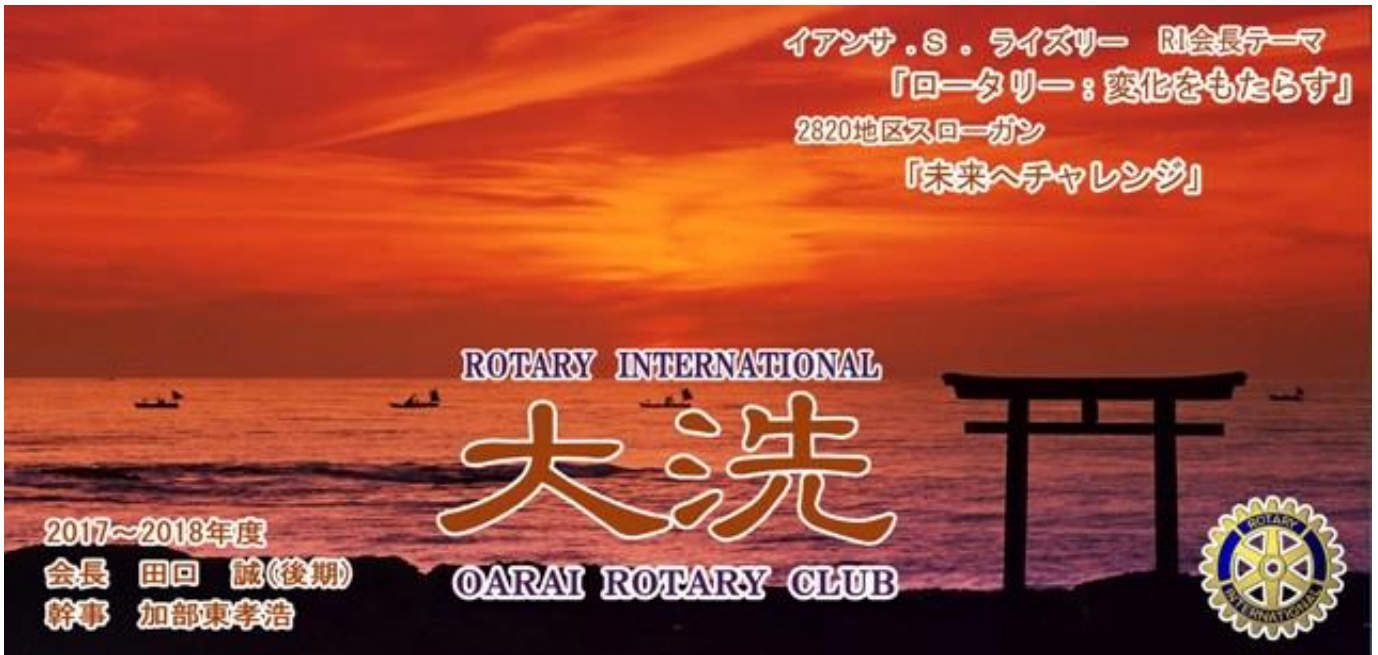


イアンサ . S . ライズリー RI会長テーマ
「ロータリー：変化をもたらす」
2820地区スローガン
「未来へチャレンジ」



前回の例会報告

第2173回例会4月26日(木)

於・例会場 PM 0 : 30~1 : 30

- 点鐘 田口会長
○ロータリーソング “奉仕の理想” 斉唱
○お客様紹介 糸部委員長
・小林 健様 (ゲストスピーカー
大洗町社会福祉協議会常務理事兼事務局長)
○出席報告 関根委員長

日付	出席	欠席	メーク	出席率	天気
4月19日	20	4	1	87.5 %	晴

- 報告 海老澤会員
・病気療養のため長期欠席しています中川会員の近況を連絡します。3月中旬に入院しましたが、明日には退院し、その後は暫くリハビリを行う予定です。RCの皆様にはご心配をおかけしました。また、お見舞いに来ていただき感謝いたしますとのことでした。

- 幹事報告 加部東幹事
・幹事メモの報告
・5月のプログラム
5月03日(木)特別休会
5月10日(木)卓話「青少年奉仕フォーラム」(小野瀬会員)
5月17日(木)クラブ協議会@かま家 18時より
・坂本次年度会長パッツ研修報告
・地区協議会出席会員より研修報告
5月27日(日) (24日の振替) 地区大会@ノバホール

○会長の時間

4月11日は私の78回目の誕生日で、しかもクラス会が重なっている特別な日でした。義務付けられているスピーチの中で、今日が私の誕生日であると言うと“おめでとう”と祝ってくれる気の良い仲間です。参加者14名の中で私になるほどと思ったのは次の話でした。「私達が生まれた頃、日本の人口はざっと言えば7000万人程でした。その頃から増加傾向で1億2千万人を超えましたが、現在は減少傾向にあり、増えた分の5000万人がまた7000万人に戻ってしまうと推定され、人口7000万人を前提とした近未来を考えていくことが大切なことと思われまます。」同窓会のあいさつで以上の

ことを言い切るのは勇気の要ることで“偉そうに。何様のつもりだ。”などと言われるかも知れません。しかし、その発言者は細かい数字のこととか揚げ足を取られることにも一向に気にしません。彼こそ我がクラスのホープの斉藤君で、17年10月日本経済新聞「私の履歴者」でかなりの変転の激しい半生を送ったことを書いています。何かの機会に斉藤君のことを話したい気持ちがあります。彼は野村証券を副社長で退任後、日本産業再生機構社長や最近プロ野球コミッショナー等に引っ張り出された斉藤惇君です。

○卓話 「大洗町社会福祉協議会の事業について」

大洗町社会福祉協議会常務理事兼事務局長 小林健様



■大洗町社会福祉協議会の設置趣旨

社会福祉協議会は、社会福祉法第109条で「地域福祉を目的とする団体」と位置付けられた民間の社会福祉団体です。民間としての「自主性」と地域住民の皆様や社会福祉関係者に支えられた「公共性」という2つの側面を持った組織であり、皆様からの会費・寄付金及び共同募金(赤い羽根)によって事業が支えられています。当社協は、「地域に根ざした福祉・町民誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくり」を目標に様々な事業を推進しています。

■社協の組織及び職員体制等

当社協の運営組織は、理事15名(会長・副会長・常務理事を含む)・監事2名による役員とチェック権限を有する評議員30名によって事業運営が行われています。

また、業務遂行に伴う組織体制と職員数は、事務局長(統括管理)事務局長次所管(総務G・地域活動センター事業・障害者相談支援事業)、事業所長所管(地域福祉G・訪問介

護事業・通所介護事業・居宅介護事業・地域包括支援センター事業)、保育園長(かもめ保育園運営事業)等を含め職員総数74名(正職員39名・嘱託職員10名・契約職員2名・登録職員23名)にて業務を行っています。

■平成30年度 社協の事業方針

少子高齢化や核家族化の進行が社会問題化する中において、私共大洗町におきましても一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯が増加しています。また、家庭内での見守りが困難になってきたり、近所や地域住民間の相互助け合いの互助関係が希薄化していることに伴い、見守り制度や介護体制に対するニーズの多様化が進むと共に、経済的格差に起因する生活不安解消に向けた福祉政策の在り方が求められています。

こうした現状を踏まえ本会におきましては、「大洗町地域福祉活動計画」に基づく様々な事業を町行政と一体となり積極的に推進させることで、その不安解消や生活課題等の解決を図ってまいります。

地域福祉等の充実・活性化に向けましては、これまで展開してきた各種事業に加え「元気づくりサロン」の更なる充実強化や前年度発足していただいた「傾聴ボランティア虹の会」メンバーの更なる増員対策事業の推進を図ると共に、本年度は新たに高齢者等を対象とした「お買い物ツアー」を町内全域で展開してまいります。

従いまして、本会におきましては、引続き町民、町内会、ボランティア団体、各行政、介護保険事務所、民生委員児童委員並びに福祉・医療・保健等の関係者の方々と密接な連携を図る中で、地域福祉推進のための中核的団体として地域福祉活動の充実並びに各介護保険事業、障害福祉事業、地域包括支援センター、大洗かもめ保育園の運営等積極的な事業推進を図ってまいります。

■平成30年度 社協事業計画

1. 総括法人運営及び事業内容

安心して自立した生活ができ、「大洗町に住んで良かった」と実感できる福祉社会を進めるために、住民参加による地域に根ざした福祉の推進を目指し、住民・行政・関係機関等との連携を図りながら、会費や共同募金などを財源として、高齢者・障害者等への支援、ボランティア等の育成、各種事業を展開します。

また、運営の中核である「理事会」「評議員会」の開催をはじめ、社会福祉協議会の運営に必要な各事業所の経営管理を行います。

〈新規事業〉高齢者等買物支援事業(お買い物ツアー)

高齢者の方々が買物を行う際、交通手段がないことから生活必需品の購入に支障をきたし、買物難民化する問題の解決を図るため「お買い物ツアー・シルバーほっと大洗」の事業をスタートします。

〈継続事業〉

①自主事業

ホームページの管理、広報誌の発行、大洗健康福祉まつりの開催、ボランティア育成事業、福祉団体支援事業、子育て支援事業等

②町からの委託事業

重度障害者タクシー助成事業、生きがい活動支援通所事業、元気づくりサロン事業、生活支援体制整備事業等

③県社協からの委託事業

生活福祉資金貸付事業、日常生活自立支援事業

2. 居宅介護支援事業所の事業内容

要介護認定者に対し、自立した生活を目指し適切な介護サービスが利用できるよう本人、家族の意向に沿った居宅介護計画を作成し、目配り、気配り、心配りを心掛け迅速な対応をしていきます。

・居宅介護支援事業、要介護認定調査委託事業、介護予防・日常生活支援総合事業等

3. 訪問介護事業所の事業内容

訪問介護(介護保険)事業、総合事業サービス

4. 通所介護事業所の事業内容

通所介護サービス、総合事業サービス、外出支援等のイベント実施等

5. 地域活動支援センターの事業内容

在宅の障害者が地域で生活をしていくために、社会生活への適用性を高めることができるよう支援します。

・手作り品の販売、販売協力店舗への販売依頼、出張販売、理解を得るための広報活動、環境整備外各種行事の開催等

6. 訪問介護(障害)事業所の事業内容

訪問介護(障害者)事業、障害者移動支援委託事業

7. 相談支援事業所の事業内容

障害児(者)やその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供、障害福祉サービスの利用支援等を行うほか、権利擁護のために必要な援助を行います。

・計画相談支援事業、認定調査委託事業等

8. 大洗かもめ保育園の事業内容

本年度は134名の園児でスタートしています。

9. 大洗町地域包括支援センターの事業内容

総合相談支援、介護予防、包括的・継続的ケアマネジメント、権利擁護を柱として高齢者やその家族が安心して生活できるように支援するとともに、福祉の総合窓口として他職種との連携を強化し迅速に対応していきます。

10. 大洗町在宅介護支援センターの事業内容

身近な在宅介護の相談窓口として必要な保健福祉サービスが受けられるよう、手続きの代行、サービスの調整をします。

・介護予防事業の推進・普及、高齢者の実態把握、民生委員との連携、地域住民からの相談対応、独居・老々世帯の状況確認・相談対応等

なお、29年度は80歳以上の全世帯を廻り、安心見守りシートの適用を図ってきました。本年度は75歳から80歳の世帯に適用していく計画です。

■その他

大洗町社協福祉サービスの大部分を一覧表にまとめています。この一覧表(2018年度版)は大洗町の全世帯に配布する予定です。

～安心して健やかにくらするまちをめざして～
社会福祉法人 大洗社会福祉協議会

次回例会 第2175回例会
5月17日(木) 18:00～

於: かもめ家

卓話 クラブ協議会

・次年度会長 ペッツ研修報告
・地区協議会出席会員より研修報告

【今月は青少年奉仕月間です】

今月のロータリーレート \$1=¥108